

5階東病棟



5階東病棟 スタッフ

5階東病棟は、脳神経外科、皮膚科、眼科の混合病棟です。脳神経外科では、脳梗塞や脳出血の患者さんが多くを占めており、麻痺や嚥下障害など日常生活に

様々な支障をきたす後遺症を残すことも少なくありません。患者さんが安全に入院生活を送れるよう、また退院後も後遺症を抱えながらも、どうしたら患者さんとご家族の思いやこれまでの生活背景を尊重しながら在宅や社会に復帰できるかを早期にアセスメントし、医師、看護



歩行訓練の様子

師、リハビリスタッフ、地域連携室と協力して日々ケアを行っています。嚥下障害を抱える患者さんに対しては、摂食・嚥下の認定看護師を中心として、患者さんが「おいしく食べられる」ために、口腔内の清潔を保つことやリハビリを行っています。眼科は白内障の手術をされる方がほとんどであり、皮膚科で



嚥下訓練の様子

は、带状疱疹、薬疹、蜂窩織炎で入院される方が多いです。高齢の方が多いため安心して手術が受けられるよう、また手術後の点眼指導などわかりやすく行えるよう工夫しながらケアを行っています。どの科においても高齢の方が多いため、入院生活により、体力の低下や認知機能の低下がおりやすいため、患者さんの持てる力を最大限に引き出しながら安心して退院後の生活も送れることを目指しています。

また、5階東病棟は若くてかわいいたスタッフがが多いのも特徴です!! 笑顔を忘れずに、患者さんが今までできなかったことができるといふ喜びを力にして、よりよい看護ケアが行えるように頑張りたいと思います。

5階西病棟



5階西病棟 スタッフ

5階西病棟は整形外科病棟です。医師5名、看護師・准看護師24名、看護助手2名、ナースエイド1名で診療、看護を行っています。病棟看護師の約6割が20歳台と平均年齢も若く、スタッフ全体の雰囲気として活気に溢れています。

入院される患者さんは骨折や関節の疾患の患者さんが多く入院してきます。小児から高齢者まで入院してくる患者さんの年齢は様々ですが、近年は高齢者の入院が多くなっています。

5階西病棟では、患者さんの入院生活、そして入院後の生活がスムーズに行くように、医師、看護



カンファレンスの様子

師、リハビリスタッフ、薬剤師、地域連携室と協力してチーム医療の充実を目指しています。また、病棟の性質上、日常生活に大きく支障をきたしている患者さんが多いのも特徴です。病気だけではなく患者さんの生活も見つめながら、患者さんの『持てる力』を伸ばしていくことにより、全体としての機能を高めより良く回復していただけるような看護を



践すべく、日々努力しています。私たちは患者さんが元気になつていくことが何よりのエネルギー源です。患者さんと目標を共有して共にがんばっていききたいと思っています。また、患者さんが安心して入院生活を送れる病棟を目指して向上していきたいと思っています。

